

7月もっとメッセージ

スポーツを楽しむことで元気で活気あるまちづくりを

7月になりました。もうすぐ梅雨が終わり、本格的に暑い夏がやってきます。猛暑が予想されますので、市民の皆さまには体調管理に充分お気を付けください。

昨夏も自然災害といわれるほどの猛暑が続いたことから、児童生徒等の熱中症予防を最優先に考え、良好な教育環境の早期充実を図るため、当初の予定を繰り上げて昨年度から

エアコン整備の工事に着手しておりました。市内全小中学校の普通教室等約240室へのエアコン整備が完了し、本日より運用を開始しました。児童生徒等の皆さまには良好な環境のもと、より一層勉学に励んでいただければ幸いです。



オルカ鴨川 FC とパートナーシップ協定を締結し、
協定書を掲げる市長

さて、本市では、市民の皆さま自らがスポーツに取り組む環境整備(=する)や、プロスポーツなどレベルが高いスポーツ観戦の機会の確保(=観る)、市民のスポーツイベント等でのボランティア意識の醸成(=支える)など、スポーツを「する」「観る」「支える」という3つの観点からの取組を推進しています。

先日は、本市の陸上競技場でなでしこリーグ2部のオルカ鴨川 FC のホームゲームが行われました。

当日は、不安定な天候でしたが、試合開始時にはすっかり雨も止み、会場には市民の皆さまをはじめ、市外からも多くの来場があり、700名を超える観客でスタンドはオルカブルーに染まり、応援にも熱が入っていました。結果は残念ながら、2対2の引き分けでしたが、点を取り合うシーソーゲームの素晴らしい試合でしたので、観戦された皆さまも楽しんでいただけたと思います。

なお、今回の試合は、リニューアルした陸上競技場のこけら落としとして、観覧スタンドを一新し、ロッカールーム等への空調設備の整備、トイレの洋式化やシャワー室の設置、Wi-Fi環境を整備するなどの改修を行いましたので、観戦した皆さんも選手の皆さんも、より快適に使いやすくなった陸上競技場にご満足いただけたのではないのでしょうか。

また、試合前には本市とオルカ鴨川 FC との間でホームタウンパートナーシップ協定を締結し、これまで以上に連携を取り、支援・協力する体制を整えることができました。本市にとって、市民の皆さまのスポーツ振興をさらに進めるものと考えています。

もう一つ、市民の皆さまにレベルが高いスポーツを観戦していただく機会として、昨日、女子プロゴルフのアース・モンダミンカップがカメリアヒルズカントリークラブで開催されました。

女子プロゴルファー総勢 144 名が優勝を目指して 4 日間にわたり熱戦を繰り広げ、今大会は申ジエプロが見事優勝を勝ち取りました。申ジエプロには、副賞として袖ヶ浦市産コシヒカリ「袖びかり」1 年分と袖ヶ浦市マスコットキャラクター「ガウラ」のぬいぐるみを贈呈いたしました。

この素晴らしい大会を観ようと、市内外から多くのギャラリーが観戦に訪れ、女子プロゴルファーの華やかで素晴らしい技術を堪能していました。なお、今回は特別に、本大会の運営会社様のご配慮により、袖ヶ浦市と木更津市にお住いの方を対象に、開幕前日の選手の練習ラウンドを観覧することができ、機会を設定いただきました。こちらには 500 名以上の市民の皆さまが申込により招待され、プロの迫力ある練習を間近で見学することができ、大変貴重な体験だったのではないのでしょうか。

今回は、「観る」スポーツをご紹介しましたが、「する」「観る」「支える」という様々な立場からスポーツに熱中したり関わることは、心と体を元気にして、地域を元気あるものにしてくれます。

本市には、総合運動場や臨海スポーツセンター、ガウランド、各公民館、百目木公園、今井野球場、のぞみ野サッカー場など、運動するための素晴らしい数多くの施設もありますし、各種教室なども開講しています。

また、様々なスポーツイベントも開催していますので、皆さまも「する」「観る」「支える」どの立場でもかまいません、スポーツに関わってみてはいかがでしょうか。

さていよいよ、今月 24 日（木）には、袖ヶ浦駅海側地区の大型商業施設「ゆりまち袖ヶ浦駅前モール」がオープンします。まずは、食品スーパーマーケットが開店します。今後、様々な店舗が開業を予定しておりますので、楽しみにしてください。

まもなく、百目木公園プールもオープンします。暑い夏を涼しくお過ごしください。

令和元年 7 月 1 日
袖ヶ浦市長 出口 清